

広報しろね

S·h·i·r·o·n·e

1999.12.1
No.559

国民年金は 人生のサポーター

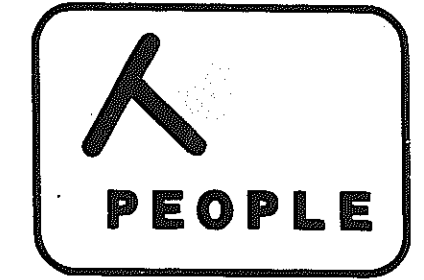
市政クリップ「しろね」の大幅な歴史の縮入部者20万人達成
もうすぐ始まる介護保険
まちの話（人聞風）
お知らせ
広げれ健康家族（旬を食へよう・ル・レクチュエ）
シリーズ・人



趣味で集めたワインのコレクション
(シャトーバタイエの30年ものなど)



近年のワインブームで「ソムリエ」という言葉をよく耳にします。「ソムリエ」とは、レストランなどで食事をサービスする職業に就き、お客様の好みに合ったワインを選んで提供するこ
とができる、ワインに精通した資格を持つ人のことです。



「ワインアドバイザー」



庭山伸子さん

全く同じ試験を受けて得られる資格ですが、呼び名が変わり「ワインアドバイザー」という資格があります。ワインに関する膨大な知識を必要とし、取得することが大変難しいこの資格を、市内ではただ一人、庭山伸子さん（五六の町）が持っています。

「大好きなワインのことをもっと知りたい」と思い、勉強を始めた。私が試験を受けた六年前は、およそ二十倍という難関でした。勉強は半年間、徹夜して頑張ったこともありましたが、と苦労話を聞かせてくれました。

「これからの季節、シャンパンを求める人も多いかと思えます。日本で一般にシャンパンと呼ばれているものと、ソムリエのいうシャンパンとは違います。本場にシャンパンと呼べるものは使われるブドウの品種や生産される地域が限定され、大変高価なものです。もし手に入ったら惜しまず早めにお飲みください。シャンパンは出荷時が飲み頃です。また、クリスマス用にお薦めなのは、ケーキと相性のいい甘口の白ワインです」とのこと。奥深いワインの世界を、少しだけ分かりやすく教えてくれました。

※資源保護のため再生紙を使用しています。※紙上の記事・写真の無断転用を禁じます。

▶数字で見る市勢 ※11月1日現在 ※()内は前月比

人口	40,676人(+22人)
男	19,898人(+14人)
女	20,778人(+8人)
世帯	10,835世帯(+22世帯)
出生	21人
死亡	30人
10月中の 転入	101人
転出	66人

編集ルーム

◎今年のカレンダーもあと1枚を残すのみとなりました。どうもあっという間に1年を過ぎそうです。◎コンピューターのシステムに支障をきたすといわれている西暦2000年問題。生活の中でコンピューターに頼ってきた我々にとっては、切っても切り離せない身近な問題です。2000年までのカウントダウンは、4けたが変わる貴重な瞬間に注目してしまいそうです。(さ)

古木老木の伝承

～ふるさとの木々～

ザクロ

ザクロはザクロ科の落葉樹で、美しい花を咲かせる小高木です。原産地のアジアから、西のシリアを経てエジプトへ、さらにギリシアやローマへ伝わりました。中国へは二世紀にチウインという人物が、西方の国「安息国（アンセキリウ）」から手に入れて伝え、その後日本に渡来したといわれています。和名を「石榴、若榴（ザクロ）」といいます。

甘酸っぱく独特な風味のザクロは、古代から薬効のある貴重な果樹とされてきました。果実には植物でありながら、女性にとって大切な働きをする、エストロゲンという女性ホルモンが含ま

まれています。皮膚病にも効き、風呂に入れて用いました。十五夜の飾りや食用として、新潟の町で高級品として高く売られていました。

伝説では、鬼子母神が他人の赤ん坊を取って食べるのを戒めて、仏陀が代わりに与えたのが、種子の多いこの果実だったと伝えられています。

昔は樹皮や葉、果実の皮を染色に用い、明礬や石灰などの媒染剤で紫褐色、紺黒色、褐色、黄金色、焦げ茶色などを得たそうです。

写真の木はザクロとしては古く、樹齢およそ二百年。高さ約四メートル、幹周は六十八センチメートルです。

